

幻想的な灯りが冬の夜を彩る
アイスキャンドル点灯まつり開催

冬の恒例イベント『第5回つべつアイスキャンドル点灯まつり』が、2月6日、さんさん館で開催されました。
アイスキャンドルの幻想的な明かりがともる会場では、屋台やカフェコーナーで温かい食べ物、ドリンクの販売や無料提供が行われ、駐車場に造られた巨大な雪の滑り台からは、子どもたちの歓声が上がっていました。
多目的ホールで開かれたキャンドルナイトコンサートでは、町内のバンドや音楽愛好サークルの演奏、北見市出身のミュージシャン、masatoさんによるギター弾き語りなどが披露され、多くの人が手づくりの冬のおまつりを楽しみました。



ベストタイムを目指して奮闘
町民スケート記録会開催

1月30日、町民スケートリンク（津別小グラウンド）で町民スケート記録会が開催され、幼児から一般まで幅広い年代の参加者が、タイム計測やチーム対抗リレーに挑戦しました。



一人2種目まで出場できる個人スケート記録会では50メートルから1000メートルまで、学年と力量に応じてエントリー。この日初めてスケートを履いた生徒もいて、寒さに負けずに一杯の滑りを見せてくれました。
また、4人一組で競うチーム対抗リレーでは、ベテラン勢の活躍が目立ち、経験の差を見せつけていました。

デュアルレースやそりリレーで冬を楽しむ
スキーイベント開催

2月7日、ファミリースキー場（共和）を会場に、スキーイベントが開催されました。

晴天の下、元オリンピック選手の川端絵美さんによるワンポイントレッスンや、旗門が設置されたコースを二人同時に滑走するデュアルレース、そりリレーなど雪に親しむ様々なイベントが行われ、参加者は冬の一日を楽しみました。



二人一組が交代で相手を乗せたそりを引くそりリレーでは、親子・兄弟のペアが旗門くぐりや雪中宝探しなどにチャレンジし、息の合ったコンビネーションを見せていました。

津別町まちづくりアイデアコンペ
最終審査会を開催いたします

昨年12月より募集をしておりました「津別町まちづくりアイデアコンペ」持続可能なオンリーワンの町、津別町ですが、町内、町外から多くの応募があり、このたび最終審査会を開催いたします。最終審査会では、書類審査を通過した約10組の皆様アイデアの発表を行っていただき、審査を行います。
ご来場いただいた方にもアイデアへの投票を行っていただき、その結果も審査結果へ反映いたします。
入場無料ですので多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成28年3月5日（土） 13:00～18:00
場所 津別町中央公民館講堂

最終審査会タイムテーブル

13:00～15:45 最終選考者によるプレゼンテーション
15:45～16:00 観客による投票
16:00～17:00 (審査員による選考)
17:00～18:00 表彰式

審査基準

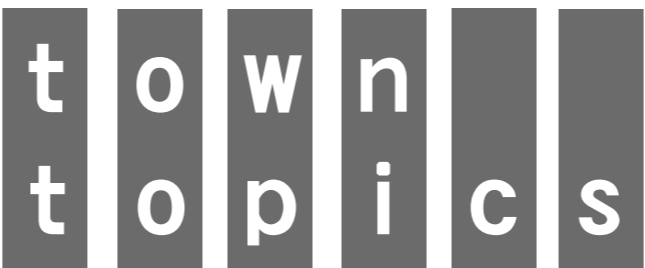
- ① 津別町の現状を踏まえたアイデアか
- ② 周辺エリアとの差別化が図られたアイデアか
- ③ 一過性ではなく、持続性・継続性のあるアイデアか
- ④ 実現へのプロセスが具体的なアイデアか
- ⑤ 先駆性・独創性のあるアイデアか
- ⑥ 観客による投票結果（来場いただいた方にも投票していただきます）

まちづくりアイデア
コンペHP-QRコード



問い合わせ先

住民企画課 企画グループ ☎76-2151（内線242）



まちのわだい

道の駅あいおいの名物スイーツに行列
『食の大北海道展』でクマヤキを販売

1月21日から26日まで東京・東武百貨店池袋店で開催された「食の大北海道展」で道の駅あいおいの名物スイーツ『クマヤキ』の実演販売を行いました。

全国各地で開催されている北海道物産展の中でも、同百貨店の物産展は人気が高く、出店が難しいとされています。

クマヤキの道外での販売は初の試みでしたが、連日、評判を聞きつけた来場客に



よる長蛇の列ができ、6日間で1万1000個以上を販売しました。この様子は5月22日午後4時からTBS系列（HBC）で全国放映されます。

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

もも28 定住の決意

ハスオーラ

あいおい物産館で豆腐作りを担当しています。これからも美味しい豆腐を作り続けますのでよろしくお願いします。

田舎に住みたい！ 田舎で動物を飼って暮らしたい！ 農家民宿がしたい！ という漠然とした目的の中、縁あって津別町に地域おこし協力隊として来ることができ、もう2年半が過ぎ、残すところ半年となりました。

住むという目的は果たしたものの、「想いをカタチにする」ことの難しさに紆余曲折を繰り返し、悩む時期が続ききました。その中で力を貸してくれたのが津別の人とのつながりでした。

とを見つけました。大きな夢をカタチにするために、まず小さな一歩を。この新しい挑戦を初めの一歩にしよう。一歩を積み重ねよう。春、雪解けを待つて、相生にガーデンを作りたいと思っています。花を咲かせて、人が集える場所を作りたい。相生、道の駅近くに小川の流れる理想的な場所を見つけました。小さなところですが、まず、そこから、僕の「定住」に向けた一歩を始めたいと思います。

